

第6回「平成12年」通常総会開催 大阪

日本テキスタイルデザイン協会・第6回の通常総会は5月20日(土)、午後1時30分から大阪にあります大阪化学繊維会館・会議室で開催されました。当日は、正会員42名の出席と委任状121名、合わせて163名の出席をもちまして通常総会は成立致しました。これをもちまして、定款第26条により上野理事長を議長に選出し、梅田常務理事の司会で第6回・通常総会は開催されました。事務局長・近沢常務理事より「第1号議案」から「第4号議案」について、総会資料をもとに説明と報告がなされました。各議案とも公正に審議され全て満場一致で議決されました。



■第1号議案：1999年度事業報告（案）承認の件。

- (資料1) 事業等実施状況
- (資料2) 会員の移動状況
- ：1999年度収支決算報告（案）承認の件
- (資料3-1) 収支決算報告書
- (資料3-2) 貸借対照表
- (資料3-3) 財産目録

●会計監査報告

第1号議案については、近沢事務局長から順次説明、報告がなされました。新規事業活動としまして、6月…アンビエンテ・ジャパン・インテリアライフスタイル展の出展と12月…ジャパンクリエーション2000協賛とTDA特別賞・TDAブース（案内）、2000年1月…ハイムテキスタイル展・デザイナーブース19名出展が新たな活動として加わりました。

会員の移動状況につきましては、「正会員数」…1999年3月31日現在（315名）・2000年3月31日現在（305名）／「準会員」…1999年3月31日現在（33名）・2000年3月31日現在（30名）／「賛助会員」…1999年3月31日現在（107社）・2000年3月31日現在（100社）となっております。世の中の動きからしまして、会員の減少は比較的すくなめにとどまっていますが、より一層の会員拡大を計らねばならないと考えます。

次に、1999年度収支決算報告書（案）の説明・報告に入り、貸借対照表、財産目録、監査報告がなされました。監査報告は、藤田監事から説明・報告があり、帳簿・関係書類等の照合の結果、収支状況及び財政状態を正しく示していることが承認されました。

■第2号議案：2000年度事業計画（案）承認の件。

- (資料4) 事業計画（案）
- ：2000年度収支計画（案）承認の件。
- (資料5) 収支予算（案）

第2号議案については、2000年度の事業計画と事務局活動の説明・報告がなされた。また、「特別事業」として●東京事務局開設準備●ファッショントウンサミット（東京）…参画●ジャパンクリエーション（東京）…参画●TDAホームページの開設実施には理事会

にて十分検討することで承認された。2000年度収支予算（案）について、梅田常務理事から会費収入の減収を最少限度におさえるため、さらなる会員数の拡大と会員全員の協力で会費収入を得られるような体制・状態にもっていって欲しいとの要望と、石原薰氏からはハイムテキスタイル展デザイナーブース出展（2001年1月・ドイツ）について協会としてどう考え、どのような方針でいくのかという質問応答がありました。「特別支出」を含む、2000年度収支予算（案）は満場一致で承認されました。

■第3号議案：2000年度理事1名交替承認の件。

- (資料6)
- ：2000年度役員構成
- (資料7) 役員構成（案）

第3号議案については、山崎昌久理事の辞任を受け新任役員として、（泰道リピング（株）商品開発課長）吉村東一氏が推薦され、満場一致で承認されました。また、2000年度役員構成・地域別役員構成（参考）もあわせて承認されました。

■第4号議案：役員選挙規定（案）承認の件。

- (資料8) 役員選挙規定（案）

2001年度行われる役員改選について、近沢事務局長から役員選挙規定の要点の説明と経緯説明がありました。松井理事から全国ネットの選挙では会員の顔が見えないのではないか、選挙を関東・関西に分けてやる事も必要ではないかとの意見がございました。協会の考え方としまして、もっと開かれた協会にし、さらに若手の活躍を願って役員選挙規定（案）の充実に努め、来年度行われる選挙が成功するよう討議を重ねています。

日本テキスタイルデザイン協会の活動も、早いものでもう6期目に入りました。新たに来年度は、役員選挙と東京事務局開設準備等、色々と大変な時期になります。会員にとってきめの細かい活動、開かれた協会、さらに若手の活躍をバックアップ出来る様な協会を目指し頑張っていきたいと考えます。会員皆様の協会事業活動へのより一層の御協力をお願い致します。

（リポート 今野 文雄）